

研究紀要「あまみ」 第10号 巻頭言

校長 堀之内 尚郎

奄美高等学校令和元年度研究紀要「あまみ」第10号が上梓されることになりました。今年度は、「挑戦・五つの情熱～無限の可能性を信じて～」を学校スローガンに掲げて全ての教育活動が行われました。

機械電気科は、10月26日（土）、27日（日）新潟県長岡市アオーレ長岡で開催された「第27回全国高等学校ロボット競技大会」において16位という頑張りを見せてくれました。また浅い水深でもポンプ内に空気を噛みこませないように工夫した「排水ポンプ」で特許を取得するとともに、ペットボトルキャップから箸置きやストローを製造する小型の射出成形機「練り・ボーン」を開発しました。

商業科・情報処理科は、8月1日（木）、2日（金）に「奄美高校レストラン」を開催し、中学生や教職員、地元関係者に加え、大型客船「サン・プリンセス」号に乗船している台湾からの外国人観光客48人を学校にお招きし、郷土の食材を用いたフルコースメニューを堪能してもらいました。また毎週金曜日午後に、商店街の一角をお借りして「チャレンジショップ」を開催しました。

家政科は、「奄美高校レストラン」における調理を担当するとともに、大島紬をあしらったエプロンやタイ、泥染めのテーブルクロスやナプキン、フォトアルバムを制作しました。また「あまかせコンソーシアム」として地域の10の連携先と協働しました。「春日デイサービス」や「若返り古田会」「春日保育園」「平田保育所」との交流、子どもたちを地域で守り育てる「寺子屋講座」の開催、「新川子ども祭り」子ども食堂での調理、奄美市内の親子を招待して「親子郷土料理教室」を開催し、鶏飯・芋餅天・がじゃ豆等を調理しました。さらに、デザイン画をもとにドレスを製作し、文化祭や商店街のアーケードで開催された「秋まつり」でファッションショーを実施しました。

衛生看護科は、病院、介護施設、保育園等での「臨地実習」、「准看護師試験」合格に向けた取組などに加えて、「奄美高校レストラン」でハンドマッサージを行いました。

定時制商業科は、県生活体験発表会で優秀賞や優良賞の受賞、全国柔道大会での特別賞受賞、全国高等学校商業教育協会主催の検定4部門において1級を取得するなどの活躍に加え、生徒が車座になって一つのテーマについて話し合いを行う「哲学対話」を実施しました。

教職員においては、教育課題に則した職員研修の実施や先進校視察、家庭科九州大会での発表に加え、フレッシュ研修、ステップアップ研修、パワーアップ研修において数多くの研究授業を提供していただき、多くの先生方が参観し、アクティブ・ラーニングや観点別評価等についてあらためて考える機会となりました。

これらの取組を「研究紀要」に記すとともに、この研究紀要がそれぞれの研究をさらに深める契機となり、奄美高校の教育活動がさらに充実・発展することを期待します。皆様にお読みいただき、御助言や御指導をいただければ幸甚です。

最後に、御多用な中、玉稿をお寄せいただいた教職員の皆様、編集にあたられた関係各位に心から感謝申し上げます。